

スタッフ紹介!



パネルチーム
石井です。

1月に入社しました石井翔と申します。親が西條産業に務めていることもあり、小さいころから会社行事に参加していました私のことを知っている方も多いと思います。今は色々なことを覚えるため精一杯やっております。これからは資格取得のための勉強などもして、少しでも会社に必要とされる人材になろうと思っていますので、皆様ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。



建設部
岩崎です。

4月に入社しました岩崎正志と申します。大学のゼミでは「都市の消滅と再生がもたらす、建築への影響」を研究していました。2度のインターンシップで西條の皆様が一心不乱に働いているお姿を拝見して、私もお客様へ「笑顔と幸せ」をお届けしたいと思い、入社を決意いたしました。今後は先輩方が築き上げてきた伝統をさらに発展できるよう、そして、一人前の社会人に1日も早くなるように尽力して参ります。厳しくも温かいご指導の方を何卒よろしくお願ひ申し上げます。



建設部
浅井です。

4月に入社した浅井美香と申します。生まれは札幌ですが、人生のほとんどを愛知県で過ごし、1年ほど前に北海道に移住しました。北海道での暮らしは感動の毎日です。通勤途中に見える海のある景色で毎日観光気分です。一番感動するのは、北海道の住宅です。愛知県の住宅とは比べものにならないほど、冬は暖かく、外の寒さの厳しさと対照的で快適です。そのような北海道の住宅づくりのお手伝いをさせていただければ幸いです。どうぞよろしくお願ひいたします。

銭函工場改造計画 発表会を行いました。

本誌VOL.25で掲載いたしました「ものづくり技術力強化工キスパート派遣制度」の成果発表会が2月10日、札幌市内の会場で開催され、全道各地から西條産業を含む4社が選ばれました。この発表会は、国の支援により生産現場改善のプロの先生から指導を受けた企業が、成功事例を発表するというものです。

西條産業では、仮設プレハブ（北海道ハウス、シグマハウス）の生産・整備を行っている「銭函工場」が対象であり、西條公敏副社長と田口課長が発表してまいりました。（その他社員はオンライン参加）。

まず2019年度は、ステップ①として「3S活動を軸とした生産性向上」を掲げ、3S活動（整理・整頓・清掃）や安全通路の確保を進めた事で、在庫部品・部材の把握が容易になり、作業スペースも定位置で確保出来るようになりました。

続いて、2020年度には、ステップ②として「在庫管理システムの見直し」を掲げ、工場にある部材数のデータ化・見える化とともに、営業～工場のスムーズな情報共有を図った結果、効率的な部材整備のスケジュールを確保でき、大幅な利益アップにつなげる事ができました。

まだまだ改善すべき所はありますが、今後も協力しながらより効率的で働きやすい工場を目指してまいります。



コメント
銭函工場
田口課長

約2年にわたり北海道機械工業会【ものづくり技術力強化工キスパート派遣制度】を利用して、2年間の集大成の成果を発表しました。課題の指摘、改善に向けた考え方、テクニックなどのレクチャーを受け少しづつ実行してきました。難しい事が多々ありましたが、これが終わりではなく今後どう継続するか、向上させていくかが最も重要なと考えています。

工場内の全社員が力をあわせ良い物を出荷できるよう今後も努力していきます。今回お世話になった機械工業会の方々、指導して頂いた本田先生、本当にありがとうございました。



西條産業がスポンサーを務めるフットボールチーム 「カナーレ小樽」をご紹介致します！

2019年、地元小樽で誕生したフットボールチーム「カナーレ小樽」。

西條産業は3年前からスポンサーとして、

チームの北海道サッカーリーグへの昇格を応援しています。

選手は皆、エネルギーでバタリティ溢れる人ばかり。

将来が楽しみなチームです。皆さんと一緒に応援ていきましょう！



Canale小樽の情報はこちらから▶ [f](#) [i](#) [t](#)



世界を脅かすコロナ禍で、どのような表現が多く人の心に届くのかを話し合って今回の発行になりました。
家で過ごす時間が長くなったり、すこしでも気持ちよく暮らすことができる空間づくりの手助けに本号がなっていれば幸いです。
今回から新しい編集メンバーになり、慣れないことで悩みながらの仕事でしたが、
良い経験になりました。皆さんありがとうございました。

記:島崎

西條産業株式会社 ☎ 0134-25-5011

本社／小樽市有幌町2番16号 FAX 0134-34-1465

支店／札幌市東区北25条東9丁目2番6号 ☎ 011-751-0101・FAX 011-751-0104

<http://www.saijosangyo.co.jp/>
E-mail : mail@saijosangyo.co.jp

JOYパートナーズ vol.26

新しい仲間をご紹介いたします

JOY vol.26
パートナーズ

発行日：令和3年6月吉日 編集・発行：西條産業株式会社

整える。



西條産業株式会社
代表取締役
西條 文雪

住宅関連補助制度を利用したリフォームについても お問い合わせ先：建設部
お気軽にご相談ください

0134-25-5015

JOYハウスのイベントやお知らせ情報を随時更新中！

facebook 西條産業 いいね！

もご覧下さい！ <https://www.facebook.com/saijosangyo>



SAIJO SANGYO
インスタでも
発信中！

HOME ORGANIZE

毎日が整う空間づくり



今号は、「整える」をテーマに、
今回表紙を飾らせていただいたO様邸を紹介したいと思います。
おうち時間が長くなった今、「もっと快適な空間で過ごせないだろうか」と
感じることはないでしょうか?
O様は小さなお子様が二人もいながら、いつも綺麗に空間を整えているようです。

家の顔でもある玄関は、
お気に入りのプランターを並べて気持ちよく



ベビーカーも楽々置けるシューズクローケは
お客様も大満足。家族のコートが掛けられる
スペースもあり便利

見えるところには最低限のものしか置かない、
見えないとたくさん収納する



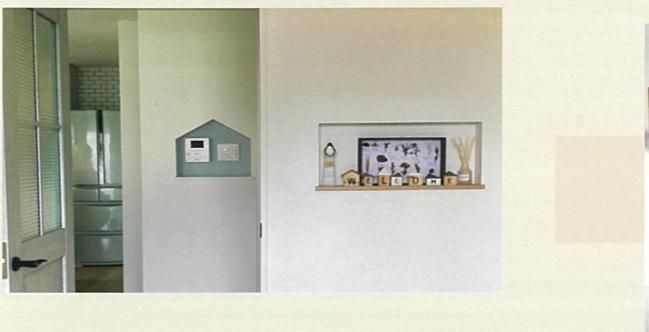
見せるところには最低限のものしか置かない、
見えないとたくさん収納する
階段下パントリーにはよく使う必要な物を収納。
洗面脱衣所には、家族それぞれのパジャマ、下着、靴下、バスタオルなどを。
清潔感を出すために、ホワイト系を基調に揃えています。
可動棚であることも使いやすいポイントです。

見せない
収納こそが
鍵!

飾り物はニッチ(壁面のくぼみ)を活用してスッキリと



クロスの組み合わせがポイントな、明るく清潔感のあるトイレ。収納くんのおかげでスッキリ。



ソファはダイニングテーブルとセットの
ものを使い、リビングは子供が小さいうちは
ソファを置かないことでスッキリさせると
LDKが広く見えます。



秘訣→
使ったら
すぐ戻す

収納設備例

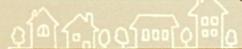
収納場所が
あることも大切!

収納で大切なことは、使う場所!
使う物に見合った収納場所を作ること。
西條ではライフスタイルに合わせて
収納のご提案も致します♪



今回は当社の施工主であるO様邸の「家の整理整頓術」をご紹介いたしました。

今後は他の部門、社員のご紹介を弊社のウェブサイトにて継続する予定です。



スマホでQRコードを読み込むか、GoogleやYahoo!などの検索エンジンに「西條産業」と入力し、クリック!
弊社ホームページに【WEB JOYパートナーズ】のバナーがありますのでクリックしてください。

公開ウェブ版“JOY パートナーズ” URLとQRコード
<http://saijosangyo.co.jp/joypartner/>

